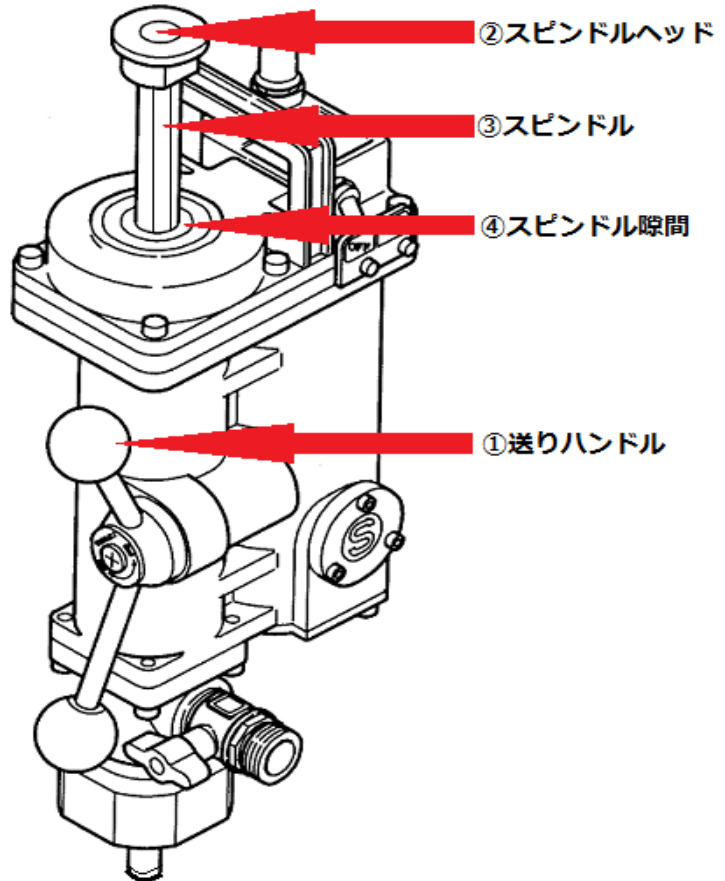


A-4Rホーク メンテナンスガイド

現場で穿孔作業の際、もしも使用できなくなったら大変困ります。
普段からのお手入れによりこれを避けることができます。
一週間に1回程度、下記のお手入れを心がけましょう。

- (1) 穿孔機全体 とくに③スピンドルの泥・砂等の汚れをウエスで拭き取ります。
- (2) ①送りハンドルを「解除」方向矢印いっぱい
に回し、②スピンドルヘッドをストローク
いっぱいに引き上げます。
- (3) ③スピンドルと穿孔機本体の
④スピンドル隙間へ機械油(※)を
油差しを使って注油します。



★ご注意！

CRC556は使用厳禁

穿孔機内部のパッキンが劣化し
内部浸水・錆の原因となります。

- (4) 次に②スピンドルヘッドを押し下げます。
この往復作業を5～6回行くと、
スピンドルに外部から侵入した泥が
付着するのでウエスで拭き取ります。
- (5) 穿孔機内部の乾燥と錆防止の為
排水ボールバルブは開けたまま
保管します。

電源コードの収納について



ホーク本体に電源コードを巻き付けて保管すると、本体底部側のコード被覆が
擦れてキズが付き、断線・漏電等、故障・事故の原因となります。
画像右側のように、コードを緩やかに巻き、送りハンドルに掛けて保管します。

(※)機械油は当社担当営業までご用命くださいますようお願いいたします。